

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	特化型
信託期間	2028年7月10日まで(1998年7月31日設定)	
運用方針	新興経済国等が発行する相対的に高利回りの米ドル建公社債(エマーシング・カンントリー公社債)を主要投資対象とし、分散投資を行います。各国のファンダメンタルズ分析とクレジット・リスク分析に基づく銘柄選定を基本とします。機動的に米国内債にシフトすることによって、パフォーマンスの安定性を高めます。 原則として外貨建資産については為替ヘッジを行いません。 運用の指図に関する権限は、シュローダー・インベストメント・マネージメント・リミテッドに委託します。	
主要運用対象	米ドル建てエマーシング・カンントリー公社債を主要投資対象とします。	
主な組入制限	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。	
分配方針	経費等控除後の利子等収益および売買益(評価益を含みます。)等の全額を分配対象額とし、分配金額は、経費等を控除後の利子等収益等を中心に、基準価額水準、市況動向等を勘案したうえで安定した分配を継続することをめざします。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。また、基準価額水準、運用状況等によっては安定した分配とならないことがあります。	

- ファンドは特化型運用を行います。一般社団法人投資信託協会は信用リスク集中回避を目的とした投資制限(分散投資規制)を設けており、投資対象に支配的な銘柄(寄与度が10%を超える又は超える可能性の高い銘柄)が存在し、又は存在することとなる可能性が高いものを、特化型としています。

- ファンドは、新興経済国等が発行する相対的に高利回りの米ドル建公社債(エマーシング・カンントリー公社債)を主要投資対象としております。エマーシング・カンントリー公社債には、寄与度が10%を超える又は超える可能性の高い支配的な銘柄が存在するため、投資先について特定の銘柄への投資が集中することがあり、当該支配的な銘柄にデフォルト等の発生があった場合には、大きな損失が発生することがあります。

* 寄与度とは、投資対象候補銘柄の時価総額の合計額における一発行体あたりの時価総額が占める比率または運用管理等に用いる指数における一発行体あたりの構成比率を指します。

運用報告書(全体版)

グローバル・
エマーシング・
ボンド・オープン

愛称：受取物語



第310期(決算日：2024年6月10日)
第311期(決算日：2024年7月10日)
第312期(決算日：2024年8月13日)
第313期(決算日：2024年9月10日)
第314期(決算日：2024年10月10日)
第315期(決算日：2024年11月11日)



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、お手持ちの「グローバル・エマーシング・ボンド・オープン」は、去る11月11日に第315期の決算を行いましたので、法令に基づいて第310期～第315期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。
今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJアセットマネジメント

東京都港区東新橋一丁目9番1号
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
フリーダイヤル

0120-151034

(受付時間：営業日の9:00～17:00、
土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く)

お客様のお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近30期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額			債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金					
	円			円		%		%	百万円
286期(2022年6月10日)	6,280			10		3.4	98.0	—	13,821
287期(2022年7月11日)	6,144			10		△2.0	97.0	—	13,429
288期(2022年8月10日)	6,318			10		3.0	97.5	—	13,748
289期(2022年9月12日)	6,514			10		3.3	98.4	—	14,038
290期(2022年10月11日)	6,283			10		△3.4	97.7	—	13,487
291期(2022年11月10日)	6,395			10		1.9	98.0	—	13,684
292期(2022年12月12日)	6,258			10		△2.0	97.6	—	13,311
293期(2023年1月10日)	6,064			10		△2.9	97.2	—	12,804
294期(2023年2月10日)	6,055			10		0.0	98.3	—	12,640
295期(2023年3月10日)	6,082			10		0.6	98.0	—	12,656
296期(2023年4月10日)	6,060			10		△0.2	98.2	—	12,586
297期(2023年5月10日)	6,142			10		1.5	97.7	—	12,698
298期(2023年6月12日)	6,312			10		2.9	97.8	—	12,961
299期(2023年7月10日)	6,399			10		1.5	98.2	—	13,084
300期(2023年8月10日)	6,562			10		2.7	98.1	—	13,312
301期(2023年9月11日)	6,638			10		1.3	98.1	—	13,375
302期(2023年10月10日)	6,562			10		△1.0	98.3	—	13,119
303期(2023年11月10日)	6,799			10		3.8	98.1	—	13,501
304期(2023年12月11日)	6,729			10		△0.9	97.7	—	13,271
305期(2024年1月10日)	6,740			10		0.3	97.2	—	13,180
306期(2024年2月13日)	6,990			10		3.9	98.0	—	13,531
307期(2024年3月11日)	6,985			10		0.1	98.2	—	13,432
308期(2024年4月10日)	7,261			10		4.1	97.9	—	13,880
309期(2024年5月10日)	7,398			10		2.0	97.8	—	14,067
310期(2024年6月10日)	7,418			10		0.4	98.2	—	14,039
311期(2024年7月10日)	7,714			10		4.1	98.1	—	14,526
312期(2024年8月13日)	7,161			10		△7.0	97.9	—	13,414
313期(2024年9月10日)	7,107			10		△0.6	98.0	—	13,287
314期(2024年10月10日)	7,416			10		4.5	97.8	—	13,828
315期(2024年11月11日)	7,596			10		2.6	97.9	—	14,097

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	券 率	
第310期	(期 首) 2024年5月10日	円 7,398		% —		% 97.8		% —
	5月末	7,420		0.3		97.9		—
	(期 末) 2024年6月10日	7,428		0.4		98.2		—
第311期	(期 首) 2024年6月10日	7,418		—		98.2		—
	6月末	7,664		3.3		98.0		—
	(期 末) 2024年7月10日	7,724		4.1		98.1		—
第312期	(期 首) 2024年7月10日	7,714		—		98.1		—
	7月末	7,342		△4.8		98.2		—
	(期 末) 2024年8月13日	7,171		△7.0		97.9		—
第313期	(期 首) 2024年8月13日	7,161		—		97.9		—
	8月末	7,133		△0.4		97.9		—
	(期 末) 2024年9月10日	7,117		△0.6		98.0		—
第314期	(期 首) 2024年9月10日	7,107		—		98.0		—
	9月末	7,140		0.5		98.1		—
	(期 末) 2024年10月10日	7,426		4.5		97.8		—
第315期	(期 首) 2024年10月10日	7,416		—		97.8		—
	10月末	7,594		2.4		98.0		—
	(期 末) 2024年11月11日	7,606		2.6		97.9		—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

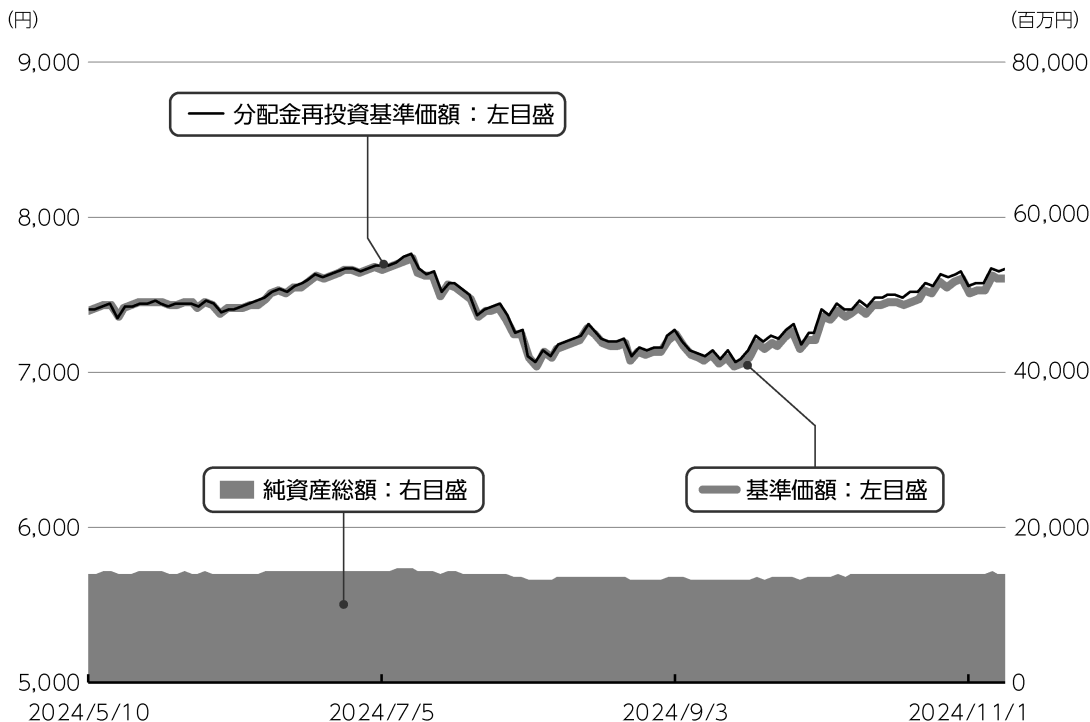
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第310期～第315期：2024年5月11日～2024年11月11日

▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第310期首	7,398円
第315期末	7,596円
既払分配金	60円
騰落率	3.5%
(分配金再投資ベース)	

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ3.5%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

基準価額の変動要因

上昇要因

エマージング債券市況が上昇したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

米ドルが対円で下落したことなどが基準価額の下落要因となりました。

第310期～第315期：2024年5月11日～2024年11月11日

投資環境について

▶ 債券市況

エマージング債券市況は上昇しました。

エマージング債券市場は、インフレ鈍化を示唆する一部の米経済指標を受けて主要中銀による利下げ観測が高まったことなどがプラス要因となり、期間を通じてみると上昇しました。

▶ 為替市況

米ドルは対円で下落しました。

インフレ鈍化を示唆する経済指標の発表を受けた米国の利下げ観測の高まりや日銀の利上げなどを背景に、米ドルは対円で大きく下落しました。その後、日銀の利上げ観測の後退や米国大統領選挙でトランプ氏が勝利したことなどをを受けて米ドルは対円で上昇したものの、期間を通じてみると対円で下落しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

組入比率

現物債券の組入比率を高位に維持して運用を行いました。

資産配分

米国公債のほか、エマージング債券市場において比較的信用力が高いと考える国の国債を中心に運用しました。

国別配分等

当期間では、米国公債の組入比率を引き下げた一方、アルゼンチン国債の組入比率を引き上げました。

金利戦略

デュレーションについては、当期間を通じて、機動的に水準を調整しました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第310期 2024年5月11日~ 2024年6月10日	第311期 2024年6月11日~ 2024年7月10日	第312期 2024年7月11日~ 2024年8月13日	第313期 2024年8月14日~ 2024年9月10日	第314期 2024年9月11日~ 2024年10月10日	第315期 2024年10月11日~ 2024年11月11日
当期分配金 (対基準価額比率)	10 (0.135%)	10 (0.129%)	10 (0.139%)	10 (0.141%)	10 (0.135%)	10 (0.131%)
当期の収益	10	10	10	10	10	10
当期の収益以外	-	-	-	-	-	-
翌期繰越分配対象額	1,571	1,867	1,879	1,888	1,908	1,929

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

世界の経済成長サイクルは依然として回復段階にあるとみています。最近の米国景気減速は典型的なサイクル中盤での休止を表していると考えられ、金融環境および信用条件の緩和や、健全な家計および企業バランスシートが2025年のグローバル需要を押し上げると予想されます。インフレについては、中国のデフレ継続、世界のエネルギーおよび農産物市場での十分な供給等を背景に、世界的にデイスインフレの流れが継続しています。このようなマクロ経済環境はエマージング市場にとって好材料であり、経済成長見通しはエマージング国が対先進国で優位な方向に傾きつつあるとみています。ただし、中東情勢の緊張が高まっているものの、現時点で大きな供

給問題にはつながっていないことから、地政学リスクに対する市場の警戒は高まっておらず、この点については注意が必要だと考えます。また、米大統領選挙においてトランプ氏が勝利し、上下院共に共和党が過半数を獲得する可能性が高まったことを受けて、減税、規制緩和、関税引き上げ、不法移民規制強化等の実施により、インフレ圧力が強まる可能性があるため、エマージング債券市場に対する影響を注視いたします。

このような環境下、当ファンドにおいては、ファンダメンタルズが良好で投資妙味のある国の債券を中心に、リスク考慮後リターンを重視しながら選別的に投資し、米国国債も一部組み入れて運用する方針です。

2024年5月11日～2024年11月11日

1万口当たりの費用明細

項目	第310期～第315期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	63	0.847	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
(投 信 会 社)	(37)	(0.505)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(21)	(0.286)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(4)	(0.056)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	1	0.013	(b) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.011)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	64	0.860	

作成期中の平均基準価額は、7,382円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

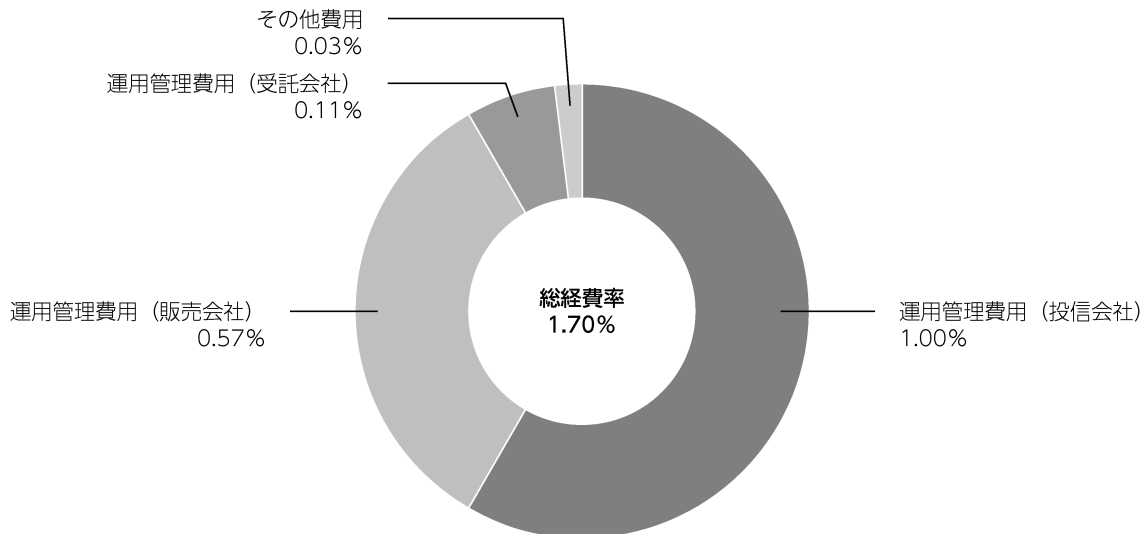
(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.70%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2024年5月11日～2024年11月11日)

公社債

			第310期～第315期	
			買付額	売付額
外国	アメリカ	国債証券	千アメリカドル 59,838	千アメリカドル 61,249

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

○利害関係人との取引状況等

(2024年5月11日～2024年11月11日)

利害関係人との取引状況

区 分	第310期～第315期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 —	百万円 —	% —	百万円 577	百万円 59	% 10.2

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2024年11月11日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	額面金額	第315期末				残存期間別組入比率		
		評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	5年以上	2年以上	2年未満
		外貨建金額	邦貨換算金額					
アメリカ	千アメリカドル 98,749	千アメリカドル 90,110	千円 13,799,483	% 97.9	% 28.2	% 34.6	% 39.3	% 24.0
合 計	98,749	90,110	13,799,483	97.9	28.2	34.6	39.3	24.0

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	銘柄	利率	額面金額	第315期末		償還年月日
				評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ		%	千アメリカドル	千アメリカドル	千円	
	国債証券					
	2.125 HUNGARY 310922	2.125	1,940	1,565	239,715	2031/9/22
	2.75 CHILE 270131	2.75	2,400	2,299	352,145	2027/1/31
	2.783 PERU 310123	2.783	3,050	2,653	406,344	2031/1/23
	2.85 INDONESIA 300214	2.85	2,200	2,002	306,729	2030/2/14
	3.125 ABU DHABI G 271011	3.125	1,430	1,379	211,217	2027/10/11
	3.125 ABU DHABI G 300416	3.125	1,000	930	142,529	2030/4/16
	3.5 T-NOTE 260930	3.5	9,250	9,123	1,397,122	2026/9/30
	3.625 SAUDI INTER 280304	3.625	2,469	2,385	365,349	2028/3/4
	3.75 MEXICO 280111	3.75	3,240	3,116	477,255	2028/1/11
	3.75 T-NOTE 260831	3.75	9,040	8,958	1,371,920	2026/8/31
	3.875 COLOMBIA 270425	3.875	3,600	3,471	531,664	2027/4/25
	4.125 T-NOTE 290331	4.125	7,780	7,754	1,187,450	2029/3/31
	4.35 INDONESIA 270108	4.35	1,160	1,154	176,792	2027/1/8
	4.375 T-NOTE 260815	4.375	4,000	4,006	613,600	2026/8/15
	4.5 BRAZIL 290530	4.5	3,986	3,832	586,896	2029/5/30
	4.5 COLOMBIA 290315	4.5	680	638	97,729	2029/3/15
	4.5 MEXICO 290422	4.5	5,410	5,247	803,668	2029/4/22
	4.5 QATAR 280423	4.5	2,373	2,383	365,079	2028/4/23
	5.5 SAUDI INTERNA 321025	5.5	900	928	142,123	2032/10/25
	5.875 SOUTH AFRIC 300622	5.875	950	937	143,591	2030/6/22
	5.875 SOUTH AFRIC 320420	5.875	530	512	78,533	2032/4/20
	5.875 TURKEY 310626	5.875	1,330	1,269	194,472	2031/6/26
	6.125 IVORY COAST 330615	6.125	1,598	1,463	224,052	2033/6/15
	6.25 SENEGAL 330523	6.25	1,500	1,264	193,684	2033/5/23
	6.25 SOUTH AFRICA 410308	6.25	2,100	1,912	292,956	2041/3/8
	6.4 PANAMA 350214	6.4	930	899	137,753	2035/2/14
	6.5 TURKEY 330920	6.5	840	816	125,053	2033/9/20
	6.7 PANAMA 360126	6.7	890	887	135,943	2036/1/26
	7.143 NIGERIA REP 300223	7.143	1,140	1,048	160,585	2030/2/23
	7.3 ARAB REPUBLIC 330930	7.3	1,000	852	130,546	2033/9/30
	7.5 COLOMBIA 340202	7.5	2,330	2,340	358,375	2034/2/2
	7.625 ARAB REPUBL 320529	7.625	1,650	1,468	224,955	2032/5/29
	8.625 ELSALVADOR 290228	8.625	640	644	98,766	2029/2/28
	9.875 TURKEY 280115	9.875	1,680	1,884	288,574	2028/1/15
	FRN ARGENTINA 350709	4.125	3,730	2,213	338,974	2035/7/9
	FRN ARGENTINA 380109	5.0	871	560	85,911	2038/1/9
	FRN ARGENTINA 410709	3.5	3,272	1,811	277,422	2041/7/9
	FRN ECUADOR 300731	6.9	1,080	767	117,533	2030/7/31
	FRN ECUADOR 350731	5.5	4,780	2,719	416,461	2035/7/31
合	計				13,799,483	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2024年11月11日現在)

項 目	第315期末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 13,799,483	% 97.6
コール・ローン等、その他	342,368	2.4
投資信託財産総額	14,141,851	100.0

(注) 作成期末における外貨建純資産 (14,069,543千円) の投資信託財産総額 (14,141,851千円) に対する比率は99.5%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=153.14円	1 ユーロ=164.04円
------------------	---------------

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第310期末	第311期末	第312期末	第313期末	第314期末	第315期末
	2024年6月10日現在	2024年7月10日現在	2024年8月13日現在	2024年9月10日現在	2024年10月10日現在	2024年11月11日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	14,085,315,183	14,762,017,741	13,499,320,191	13,327,490,091	13,896,140,672	14,187,708,779
コール・ローン等	144,005,698	141,872,413	166,883,754	138,268,653	182,650,529	135,519,917
公社債(評価額)	13,783,141,830	14,256,627,019	13,129,326,242	13,016,173,530	13,527,018,369	13,799,483,086
未収入金	—	192,676,346	44,229,000	—	29,646,000	80,781,693
未収利息	141,861,963	151,453,736	127,380,898	153,484,572	132,145,821	142,402,165
前払費用	12,921,901	14,219,515	24,575,677	10,712,593	14,298,080	17,499,585
その他未収収益	3,383,791	5,168,712	6,924,620	8,850,743	10,381,873	12,022,333
(B) 負債	45,902,424	235,419,065	85,117,251	40,351,859	67,985,885	89,888,200
未払金	—	190,094,955	44,195,430	—	29,878,060	45,936,210
未払収益分配金	18,926,638	18,831,400	18,731,582	18,696,212	18,645,280	18,558,374
未払解約金	6,920,377	6,757,246	481,930	4,414,958	964,334	4,912,778
未払信託報酬	20,000,157	19,681,093	21,648,502	17,193,193	18,447,250	20,424,411
その他未払費用	55,252	54,371	59,807	47,496	50,961	56,427
(C) 純資産総額(A-B)	14,039,412,759	14,526,598,676	13,414,202,940	13,287,138,232	13,828,154,787	14,097,820,579
元本	18,926,638,633	18,831,400,275	18,731,582,615	18,696,212,114	18,645,280,477	18,558,374,755
次期繰越損益金	△ 4,887,225,874	△ 4,304,801,599	△ 5,317,379,675	△ 5,409,073,882	△ 4,817,125,690	△ 4,460,554,176
(D) 受益権総口数	18,926,638,633口	18,831,400,275口	18,731,582,615口	18,696,212,114口	18,645,280,477口	18,558,374,755口
1万口当たり基準価額(C/D)	7,418円	7,714円	7,161円	7,107円	7,416円	7,596円

○損益の状況

項 目	第310期	第311期	第312期	第313期	第314期	第315期
	2024年5月11日～ 2024年6月10日	2024年6月11日～ 2024年7月10日	2024年7月11日～ 2024年8月13日	2024年8月14日～ 2024年9月10日	2024年9月11日～ 2024年10月10日	2024年10月11日～ 2024年11月11日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	53,855,643	57,769,022	63,384,080	52,629,655	57,632,782	61,765,199
受取利息	52,266,324	56,033,989	61,738,469	50,739,300	56,147,537	60,243,465
その他収益金	1,589,319	1,735,033	1,645,611	1,890,355	1,485,245	1,521,734
(B) 有価証券売買損益	21,529,827	538,754,830	△1,057,913,007	△ 118,499,907	556,927,402	311,496,198
売買益	138,818,201	549,509,235	229,795,977	226,369,520	668,274,817	437,476,779
売買損	△ 117,288,374	△ 10,754,405	△ 1,287,708,984	△ 344,869,427	△ 111,347,415	△ 125,980,581
(C) 信託報酬等	△ 20,055,409	△ 20,070,971	△ 22,274,081	△ 17,240,689	△ 18,809,865	△ 20,767,527
(D) 当期繰越損益金 (A + B + C)	55,330,061	576,452,881	△ 1,016,803,008	△ 83,110,941	595,750,319	352,493,870
(E) 前期繰越損益金	2,097,071,734	2,122,707,097	2,665,920,148	1,627,226,464	1,521,255,342	2,088,606,938
(F) 追加信託差損益金	△ 7,020,701,031	△ 6,985,130,177	△ 6,947,765,233	△ 6,934,493,193	△ 6,915,486,071	△ 6,883,096,610
(配当等相当額)	(840,048,004)	(836,044,052)	(832,026,989)	(830,710,259)	(828,646,292)	(824,984,228)
(売買損益相当額)	(△ 7,860,749,035)	(△ 7,821,174,229)	(△ 7,779,792,222)	(△ 7,765,203,452)	(△ 7,744,132,363)	(△ 7,708,080,838)
(G) 計 (D + E + F)	△ 4,868,299,236	△ 4,285,970,199	△ 5,298,648,093	△ 5,390,377,670	△ 4,798,480,410	△ 4,441,995,802
(H) 収益分配金	△ 18,926,638	△ 18,831,400	△ 18,731,582	△ 18,696,212	△ 18,645,280	△ 18,558,374
次期繰越損益金 (G + H)	△ 4,887,225,874	△ 4,304,801,599	△ 5,317,379,675	△ 5,409,073,882	△ 4,817,125,900	△ 4,460,554,176
追加信託差損益金	△ 7,020,701,031	△ 6,985,130,177	△ 6,947,765,233	△ 6,934,493,193	△ 6,915,486,071	△ 6,883,096,610
(配当等相当額)	(840,048,004)	(836,044,052)	(832,026,989)	(830,710,259)	(828,646,292)	(824,984,228)
(売買損益相当額)	(△ 7,860,749,035)	(△ 7,821,174,229)	(△ 7,779,792,222)	(△ 7,765,203,452)	(△ 7,744,132,363)	(△ 7,708,080,838)
分配準備積立金	2,134,870,686	2,680,328,578	2,688,298,565	2,699,734,912	2,729,508,699	2,756,537,144
繰越損益金	△ 1,395,529	-	△ 1,057,913,007	△ 1,174,315,601	△ 631,148,318	△ 333,994,710

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額をいいます。

<注記事項>

- ① 作成期首 (前作成期末) 元本額 19,014,296,282円
 作成期中追加設定元本額 15,887,896円
 作成期中一部解約元本額 471,809,423円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末0.7596円です。
- ② 純資産総額が元本額を下回っており、その差額は4,460,554,176円です。
- ③ 分配金の計算過程

項 目	2024年5月11日～ 2024年6月10日	2024年6月11日～ 2024年7月10日	2024年7月11日～ 2024年8月13日	2024年8月14日～ 2024年9月10日	2024年9月11日～ 2024年10月10日	2024年10月11日～ 2024年11月11日
費用控除後の配当等収益額	39,528,059円	55,826,152円	41,109,999円	35,388,966円	55,868,417円	58,328,173円
費用控除後・繰越欠損金繰戻後の有価証券売買等損益額	－円	519,238,366円	－円	－円	－円	－円
収益調整金額	840,048,004円	836,044,052円	832,026,989円	830,710,259円	828,646,292円	824,984,228円
分配準備積立金額	2,114,269,265円	2,124,095,460円	2,665,920,148円	2,683,042,158円	2,692,285,562円	2,716,767,345円
当ファンドの分配対象収益額	2,993,845,328円	3,535,204,030円	3,539,057,136円	3,549,141,383円	3,576,800,271円	3,600,079,746円
1万口当たり収益分配対象額	1,581円	1,877円	1,889円	1,898円	1,918円	1,939円
1万口当たり分配金額	10円	10円	10円	10円	10円	10円
収益分配金総額	18,926,638円	18,831,400円	18,731,582円	18,696,212円	18,645,280円	18,558,374円

④ 信託財産の運用に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産の純資産総額に対し、次に定める率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

信託財産の純資産総額

1,500億円以下の部分 年10,000分の50

1,500億円超2,000億円以下の部分 年10,000分の48

2,000億円超の部分 年10,000分の47

○分配金のお知らせ

	第310期	第311期	第312期	第313期	第314期	第315期
1万口当たり分配金（税込み）	10円	10円	10円	10円	10円	10円

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

*三菱UFJアセットマネジメントでは本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

【お知らせ】

東京証券取引所の取引時間の延伸に伴い、申込締切時間の変更を行いました。詳細は、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) から当該ファンドページの目論見書をご覧ください。

(2024年11月5日)